

地域介護拠点建設工事等入札・契約に係る基準

項 目	基 準
1 入札方法	川西市発注案件に準じた制限付き一般競争入札を原則とする。 (ただし、他の自治体で採用されている方法等に準じて実施しようとする場合は、事前に協議のうえ川西市の了承を得ること)
2 入札参加資格要件等	
(1) 建設業許可	建設業法等に基づいて工種及び許可区分を適正に設定すること
(2) 事業所の所在地	川西市の発注案件に準じた条件設定を基本とすること
(3) 川西市内業者の取り扱い	川西市の発注案件に準じた条件設定を行い、入札参加機会を確保すること
(4) 配置予定技術者	建設業法等に基づく有資格者を配置すること
(5) 施工技術基準	川西市の発注案件に準じて、経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書の総合評定値等の条件を設定すること
(6) 施工実績基準	川西市の発注案件に準じた条件設定を基本とすること。(川西市内業者にかかる条件設定も同様とする。)
(7) 不適格基準	川西市の発注案件に準じた条件設定を基本とすること
(8) 賠償責任保険の加入	請負業者に対して川西市の発注案件に準じた賠償責任保険の加入を義務づけること
(9) 契約保証	川西市の発注案件に準じた条件設定を基本とすること
3 入札参加申請の受付等	
(1) 発注情報の公表	発注案件の概要及び入札手続き等に関する情報を建設業界紙・市ホームページ等に掲載し、広く情報の公開を行うこと
(2) 受付方法	設置運営法人で受付場所を確保し、受付期間及び提出方法を明記すること
(3) 設計図書等の取り扱い	設計図書は入札参加申請の受付開始から入札執行までの間、設置運営法人が確保した場所において閲覧に供するとともに、入札参加申請者への貸出又は販売等が行える体制を整えること
(4) 設計図書等に対する質問	現場説明を行わない場合は、質問期間を設けこれに回答すること。この場合の回答は、質問者のほか全入札参加者が確認できる方法を講じること
(5) 入札参加資格の決定	設置運営法人において、公正性・透明性を確保した審査方法により決定すること
4 入札の執行	
(1) 予定価格等の設定	① 予定価格は必ず設定すること ② 最低制限価格を設定する場合は川西市の積算に準じて行うこと (①及び②の公表については、市に準じた取り扱いを基本とする。) ③ 理事その他設置運営法人の役員又はその配偶者、親若しくは子が建設業者の役員に就いている場合は、当該役員を予定価格の決定に関与させないこと
(2) 入札場所	川西市役所又はその周辺の公共施設を確保し執行すること
(3) 入札執行の立会い	設置運営法人の監事及び複数の理事を立ち会わせること (川西市職員等が立会いを申し出た場合は承認すること)
(4) 落札者の決定方法	入札会場で各入札参加者の応札額を示したうえで最低金額をもって決定するものとする。ただし、調査等の必要があると判断される場合はこの限りでない。
5 入札結果の取り扱い	
(1) 入札結果の公表	落札者決定の翌日には、参加業者名及びそれぞれの入札金額を公表すること
(2) 市への報告	落札決定後速やかに上記 5 (1) の内容を書面により川西市へ報告すること
6 契約締結時の対応	
(1) 契約書	民間建設工事標準請負契約約款(中央建設業審議会決定)を基本とするが、入札時の条件等を反映した適切な内容とすること
(2) 法人理事会等議事録	契約締結は設置運営法人の理事会において決定するとともに、当該理事会議事録を川西市に提出すること
(3) 請負業者役員名簿	請負業者の役員名簿を川西市に提出すること
(4) 下請業者名簿	下請業者(一次下請け)の名簿を川西市に提出すること
7 施工状況等の監督・検査	
(1) 関係法令の遵守	建設業関係及び労働関係法令の遵守を契約条件とし、これを監督すること
(2) 配置技術者等の届出	必要な資格が確認できる書類を添付のうえ提出を求め設置運営法人で保管すること
(3) 工事検査の実施	設計図書に基づいた完成の検査を実施すること この場合は、設置運営法人において、必要な知識・経験を有する者の支援体制を確保すること
8 工事代金等の支払い	補助金交付後の一括支払いでなく、請負業者の負担軽減を図るため、可能な金額の範囲で中間払いなどの方法を講じること
9 その他の留意事項	① 低入札価格調査による場合は、必要な知識・経験を有する者の支援など、積算内容の確認が十分に行えるように体制を確保すること ② この基準に定めのない事項については、関係法令はもとより、川西市の契約規則その他の関係規定に準じた取り扱いを基本とすること